

令和7年度
(2025年度)

学 生 募 集 要 項

(帰国生徒選抜)



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

目 次

令和7年度帰国生徒選抜の主な変更点	3
1. アドミッション・ポリシー	4
2. 実施日程	7
3. 募集人員	7
4. 出願要件・選抜方法	8
5. 出願手続	10
6. 障がい等のある入学志願者との事前相談	14
7. 長期履修制度	15
8. 受験票の印刷	15
9. 試験日時・試験場	16
10. 試験場までの交通機関	16
11. 受験に際しての注意事項	17
12. 不正行為について	18
13. 合格通知書の発送	19
14. 入学手続等	19
15. 帰国生徒選抜志願者の一般選抜等への出願	19
16. 問い合わせ先	19
17. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）	20
18. 個人情報の取扱	21
19. 安全保障輸出管理について	21
20. 入試情報の提供	
(1) 個人成績	21
(2) 採点・評価基準	22
(3) 合否判定基準	22
(4) 過去3年間の入試状況	22
21. パソコン必携制度のご案内	23
22. 出願書類作成上の注意事項	24

添 付 書 類 （25ページ ～ 29ページ）

※実際の出願書類提出は、別途HPに掲載している様式を使用してください

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/application/>

1. 志望理由書（多文化社会学部）
2. 入学志願者履歴書（全学部）

令和7年度帰国生徒選抜の主な変更点

【多文化社会学部】

合否判定基準の変更

合否判定基準を次のとおり変更します。

- (旧) (1) 面接での得点率が、高得点順に合格者を決定する。
- (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
- (3) 面接の得点率が70%未満の者は、不合格とする。
- (新) (1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。
- (2) (1)を除いた者の中から、面接の得点が高い順に合格者を決定する
- (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

【水産学部】

合否判定基準の変更

合否判定基準を次のとおり変更します。

- (旧) (1) 面接と小論文の双方とも得点が60%以上の者を対象として、得点の高い順に合格者を決定する。
- (新) (1) 面接と小論文のいずれかの得点率が60%未満の者は不合格とする。
- (2) (1)を除いた者の中から、学力検査等の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。
- (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

上記以外の入試の詳細は、本冊子の関係ページで確認してください。

1. アドミッション・ポリシー

〔全学共通のアドミッション・ポリシー〕

長崎大学は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門的な知識や技術の習得に必要な知識・技能・理解の基礎が充実している。
- ・ ものごとの本質を学修するために必要となる基礎的な論理的・批判的思考力，判断力がある。
- ・ 日本語・英語・その他の外国語で積極的にコミュニケーションを行おうとする姿勢とその基盤となる基礎的な言語運用力を持っている。
- ・ 自ら考えようとする態度がある。
- ・ 自らを高めるために継続的に学ぼうとする態度・意欲がある。
- ・ 多様性を認め，他者と協働しようとする態度がある。
- ・ 国際社会，地域社会への関心を持っている。

本学では，これらの資質・素養を大学入学共通テスト，個別試験，調査書，小論文・課題論文，実技，面接等により総合的に評価し，入学者の選抜を行います。

〔多文化社会学部のアドミッション・ポリシー〕

多文化社会学部は、全学共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学部の教育理念、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえて、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の基礎的・基本的知識を有している。
- ・ 英語を主とする外国語の運用能力の基礎が充実している。
- ・ 世界規模の多種多様な考え方や価値観を尊重しつつ、それらについて批判的に思考できる基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況を客観的に捉え、見出された課題の解決に向けて論理的に思考できる基礎を有する。
- ・ 自らの考えを整理し、表現するライティング能力（文章力）を有する。
- ・ 多様な人々と共生的な関係を築き、協働する為に必要なコミュニケーション能力・自己表現力の基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況や異文化交流に興味・関心を持ち、グローバルな視点で自ら学ぼうとする意欲がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	語学力(英語) (知識・技能) (思考力等)	批判的・論理的 思考力 (思考力等) (主体性等)	ライティング 能力 (知識・技能)	コミュニケーション・自己表現能力 (思考力等) (主体性等)	多文化状況への 興味・関心 (思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程 (4コース)	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
		ペーパー・インタビュー					○	○
	前期日程 (オランダ)	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
		面接		○	◎		○	◎
総合型選抜Ⅰ	一般枠 (4コース, オランダ)	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
	グローバル・国際バカロレア枠 (4コース)	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ (4コース)		共通テスト	◎	○				
		推薦書	○	○			○	○
		志望理由書				◎	○	◎
		調査書	○	○			○	○
		面接		◎	◎		○	◎
帰国生徒選抜		提出書類	◎	○				
		面接	○	○	◎	○	○	◎
外国人留学生選抜		提出書類 (日本留学試験を含む)	◎	○				
		面接	○	○	◎	○	○	◎

〔水産学部のアドミッション・ポリシー〕

水産学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 海洋環境と海洋生物に代表される水圏と社会の関わりに強い関心を持っている。
- ・ 地域の様々な問題に対し地球規模の視野で柔軟に対応できる分野横断的な問題解決能力を獲得する意欲を有している。
- ・ 将来、国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーになれるような自主的、主体的学修・研究姿勢を有している。
- ・ 知識偏重ではなく、将来、実社会で活躍できる論理的思考能力を有している。
- ・ 諸課題を解決するために必要な基礎的知識や技能を習得している。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎的知識・技能 (知識・技能)	論理的思考力 (思考力等)	学修・研究姿勢 (主体性等)	問題解決能力 (思考力等)	水圏と社会の関わり への関心 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書	○		○		
		ペーパー・インタビュー			○	○	○
	後期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査 (総合問題)		○			
		調査書	○		○		
		面接			◎	○	○
総合型選抜Ⅰ	小テスト	◎	◎		○		
	調査書	○					
	諸活動の記録	◎		◎		○	
	課題論文		○		○		
	自己推薦書			○		○	
	面接			◎		◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	◎				
	調査書	○					
	推薦書	○	○	○	○	○	
	志望理由書			◎		○	
	面接			◎	○	◎	
帰国生徒選抜	小論文	○	◎				
	面接	○	○	◎	○	◎	
外国人留学生選抜	面接	○	◎	◎	○	◎	

本学では、我が国と異なる環境の中で教育を受け国際的視野を持つ帰国生徒を受け入れることとし、本人に大学教育の機会を与えるばかりではなく、海外で得た体験を伝えることにより、学生及び大学全体の国際化につながることを期待し、多文化社会学部及び水産学部において、一般選抜とは別に帰国生徒選抜を実施する。

2. 実施日程

学 部 名	出願期間	試 験 日	合格者発表 結 果 発 送	入学手続締切
水 産 学 部	9/ 2 (月) ～ 9/ 6 (金) ※インターネット 出願登録は 8/26 (月) から 可能	10/10 (木)	11/ 1 (金)	11/25 (月)
多文化社会学部	10/11 (金) ～ 10/18 (金) ※インターネット 出願登録は 10/4 (金) から 可能	11/13 (水)	12/ 2 (月)	12/13 (金)

3. 募集人員

学 部	学 科 等		募集人員
多文化社会学部	多文化社会学科	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	若干人
		オランダ特別コース	若干人
水 産 学 部	水 産 学 科		若干人

注) 多文化社会学部を志望する者は、コース別に志望すること。なお、国際公共政策コース、社会動態コース、共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては、1年次終了時にコースを決定する。

4. 出願要件・選抜方法

学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【 多文化社会学部 】

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科	
募 集 人 員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	若干人
	オランダ特別コース	若干人
出 願 要 件	日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当し、かつ、TOEFL iBT（Home Edition を含む。）75 点以上、TOEIC L&R 750 点以上、実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）準 1 級以上又は IELTS 6.0 以上のいずれかのスコア・級を有するもの 1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において、最終の学年を含めて 2 年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として 2 年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第 2 学年又は第 3 学年に編入学を認められた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの 3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を 3 年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第 1 学年に編入学した者で、令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの 4. 次のいずれか一つを令和 5 年度又は令和 6 年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められている GCE-A レベル資格（3 科目以上合格（E 評価以上）していること） 注1) 外国語検定試験は、令和4年11月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和4年11月以降に受験した試験とする。 2) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Edition を含む。）は Test Date スコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP 及び TOEIC IP は対象としない。	
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、提出された書類及び面接（日本語及び英語による）の成績の結果を総合して以下のように合格者を決定する。 (1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、面接の得点が高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。	
出 願 期 間	令和 6 年 10 月 11 日（金）～ 令和 6 年 10 月 18 日（金）	
試 験 日	令和 6 年 11 月 13 日（水）	
合 格 者 発 表	令和 6 年 12 月 2 日（月）	
そ の 他		

【水 産 学 部】

実施学部・学科名	水産学部 水産学科
募 集 人 員	若 干 人
出 願 要 件	日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当するもの 1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において、最終の学年を含めて 2 年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として 2 年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第 2 学年又は第 3 学年に編入学を認められた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの 3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を 3 年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第 1 学年に編入学した者で、令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの 4. 次のいずれか一つを令和 5 年度又は令和 6 年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められている GCE-A レベル資格（3 科目以上合格（E 評価以上）していること）
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、提出された書類の審査、面接の評価及び小論文の成績の結果を総合して以下のように合格者を決定する。 (1) 面接と小論文のいずれかの得点率が 60% 未満の者は不合格とする。 (2) (1) を除いた者の中から、学力検査等の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
出 願 期 間	令和 6 年 9 月 2 日（月）～ 令和 6 年 9 月 6 日（金）
試 験 日	令和 6 年 10 月 10 日（木）
合 格 者 発 表	令和 6 年 11 月 1 日（金）
そ の 他	

5. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

本学ホームページ「入試情報」→「入試情報サイト」→「インターネット出願」からインターネット出願システムを利用して出願します。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/>

出願書類の様式は、<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/application/>からダウンロードしてください。

【注 意】

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願完了にはなりません。以下の出願の流れに沿って①から④までの手続きを行い、必要書類を出願締切日時までに本学に必着するよう郵送してください。

【インターネットを利用した出願の流れ】

①募集要項の確認(ダウンロード)(事前準備書類の印刷)



本学HP「入試情報サイト」から「募集要項」をダウンロードし、受験希望の学部・学科等の出願条件・試験科目・出願期間や試験日等を確認します。
※志望理由書等、事前に自分で印刷して準備する書類もありますので、ご注意ください。

②出願情報の登録(一時保存機能付き)



パソコン又はスマートフォンから本学HP「入試情報サイト」のインターネット出願ページにアクセスし、画面の指示に従って登録内容を入力します。

【登録内容】◎入試区分の選択 ◎学部・学科・受験科目等の選択
◎氏名・連絡先等の個人情報の入力

※一時保存機能により、検定料支払い前に学校の先生や保護者の方の確認も可能です。

※登録後に発行される整理番号とセキュリティコードは、受験票を印刷する際に必要となりますので、必ずメモをとる等して控えてください。

※検定料支払い後は、登録内容の変更はできませんので、支払い前に再度確認してください。

③支払い方法の選択・支払い



入学検定料の支払い方法を選択します。

【支払い方法】◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM(ペイジー)
◎ネットバンキング

選択した支払い方法に従って、出願締切日時までに**出願書類を郵送(必着)**できるように入学検定料を支払います。

④必要書類の印刷・郵送



インターネット出願システムから出願確認票を印刷し、自分で準備した調査書等の必要書類とともに封筒に入れます。

その封筒にシステムから印刷した宛名ラベルを貼り、長崎大学へ出願締切日時までに**必着**するように**郵送**し、**出願完了**となります。

【インターネット出願操作に関わるお問い合わせ】

出願受付操作サポート窓口 TEL 0120-752-257

お問い合わせの前に、以下の「よくある質問(Q&A)」をご確認ください。

アドレス <https://www.guide.52school.com/guidance/net-nagasaki-u/faq/>

(2) インターネット出願登録開始日及び検定料支払開始日

水産学部 令和6年8月26日(月)

多文化社会学部 令和6年10月4日(金)

注) 下記の出願締切日時までに出願書類を提出できるように登録及び支払いを済ませてください。

(3) 出願期間(出願書類提出期間)

水産学部 令和6年9月2日(月)～令和6年9月6日(金)

多文化社会学部 令和6年10月11日(金)～令和6年10月18日(金)

注) 郵送受付のみ可(持参受付は行いませんので、郵便事情を考慮し、余裕をもって出願してください。) 出願書類等を郵送する際は、市販の角形2号封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを必ず貼り付け、簡易書留速達とし、出願締切日の17時までに**必着**するよう郵送してください。

(4) 出 願 書 類

- ・ 下記の①～③の書類を提出してください。
- ・ 各書類の提出を要する学部については表の右側を参照してください。

① インターネット出願システムから印刷するもの

必ずA4サイズでカラー印刷してください。

出願書類等	摘 要	該当学部
出 願 確 認 票	出願内容等に間違いがないか確認して、インターネット出願システム登録後に印刷してください(出願確認票と宛名ラベルは、証明写真のアップロードと検定料の支払いが完了しないと印刷できません)。出願確認票は大学へ郵送する書類です。宛名ラベルは出願書類郵送時に封筒に貼付(糊付け可)してください。	全学部
宛 名 ラ ベ ル		

②出願者が各自で準備するもの

出願書類等	摘 要	該当学部										
成績証明書等	以下のうち該当するものを郵送してください。該当書類が日本語以外の場合は日本語訳を添付して郵送してください。 ① 外国の学校等を卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者は、高等学校3年間の成績証明書 ② 日本の高等学校等を卒業見込みの者は、 a.出願要件2, 3に記載している外国における正規の教育制度に基づく学校教育を継続して受けたことの証明が必要となる。そのため、外国の出身学校長が作成した成績証明書を提出すること。 b.日本の出身学校長が作成し厳封した調査書（1年以内に証明されたものであること。）。 ただし、特別な事情により成績証明書又は調査書が得られない場合は、成績通信簿（写）等を提出すること。この場合、学校長からの「調査書が発行できない旨の文書」を添付すること。なお、特別な事情とは、被災・その他の事情によるもののことである。 ③ 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及びIB最終試験6科目の科目別成績証明書 ④ フランスのバカロレア資格を有する者は、その資格証明書の写し ⑤ アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写し ⑥ GCE-A レベル資格取得者は、その成績評価証明書の写し	全学部										
外国語検定試験の成績証明書等	〈多文化社会学部〉 次の表に掲げる外国語検定試験の成績証明書等のいずれかの写しを郵送してください。 <table><tr><th>外国語検定試験の種類</th><th>成績証明書等の種類</th></tr><tr><td>TOEFL iBT</td><td>TOEFL iBT Test Taker Score Report</td></tr><tr><td>TOEIC L&R</td><td>TOEIC Listening&Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE</td></tr><tr><td>実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）</td><td>実用英語技能検定 合格証明書</td></tr><tr><td>IELTS</td><td>IELTS Test Report Form</td></tr></table> 注1) 外国語検定試験は、令和4年11月以降に受験した試験に限ります。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和4年11月以降に受験した試験とします。 2) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Edition）を含む。）は Test Date スコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP 及び TOEIC IP は対象としません。	外国語検定試験の種類	成績証明書等の種類	TOEFL iBT	TOEFL iBT Test Taker Score Report	TOEIC L&R	TOEIC Listening&Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）	実用英語技能検定 合格証明書	IELTS	IELTS Test Report Form	多文化社会学部
外国語検定試験の種類	成績証明書等の種類											
TOEFL iBT	TOEFL iBT Test Taker Score Report											
TOEIC L&R	TOEIC Listening&Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE											
実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）	実用英語技能検定 合格証明書											
IELTS	IELTS Test Report Form											

出願書類等	摘 要	該当学部
卒業(修了)証明書 又は卒業(修了) 見込証明書	日本の高等学校に対応する学校のものを郵送してください。 該当書類が日本語以外の場合は日本語訳を添付して郵送してください。	出願要件1に該当する者
国籍を証明する書類	次のいずれかを提出してください。 ① 住民票の写し（原本） ・日本国籍の場合は、本籍地の記載が必要です。 ・日本国籍以外の場合は、国籍と在留資格の記載が必要です。 ② パスポート（氏名、国籍、顔写真が分かるページ）の写し 日本国籍以外の場合は、在留カード等在留資格が記載されている書類も提出してください。	全学部
パスポートの写し	本人及び保護者のパスポート（氏名及び出願要件の海外渡航歴が確認できるページ）の写し なお、自動化ゲート等を通してスタンプを押していない場合は、出入（帰）国記録に係る開示請求手続を行ってください。	全学部
保護者の海外勤務を証明する書類	会社等の所属長が作成した、会社名、保護者氏名、保護者の海外勤務期間の記載及び所属長の印がある証明書（様式は任意）	全学部
検 定 料	17,000円 ① 支払期間 前記「(2)インターネット出願登録開始日及び検定料支払開始日」を参照 ② 支払い時に別途必要な手数料は、入学志願者本人の負担となる。 ③ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 検定料を支払ったが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に支払った場合には、支払った者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。 ※ 問い合わせ先 長崎大学学生支援部入試課 TEL 095-819-2113	全学部

注）改姓等がある場合は証明する書類を併せて提出すること。

**③本学所定の用紙（HPに掲載）を印刷し作成するもの
必ずA4サイズで印刷してください。**

出願書類等	摘 要	該当学部
志 望 理 由 書	P10 の URL からダウンロードした本学所定の用紙に本人が記入し郵送してください。	多文化社会学部
履 歴 書		全学部

(5) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送した時点で出願の意思ありと判断するため、それ以降の出願取消の申し出は一切応じない。
- ② 志望する学部・学科・コース等は、出願後に変更することは一切認めない。
- ③ 出願書類等に不備がある場合は受理しないので、「記入もれ」、「誤記」など不備がないよう十分確認すること。
- ④ 一旦受理した出願書類等はいかなる理由があっても返還しない。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがある。
- ⑥ 本学の学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはならない。

6. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、原則として出願期間開始2週間前迄に、下記の内容を記載した申請書（任意様式）に医師の診断書を添え、学生支援部入試課へ提出し、事前に相談すること。申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

上記期限経過後でも可能な限り事前相談に応じるが、十分な対応が出来なくなることもある。

入学者選抜において事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

【申請書の内容】（志願者の郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号・FAX 番号等を明記すること。）

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ア. 入試区分・志願学部・学科（コース・専攻） | イ. 障がいの種類・程度 |
| ウ. 受験上の配慮を希望する事項 | エ. 修学上の配慮を希望する事項 |
| オ. 出身学校等でとられていた配慮 | カ. 日常生活の状況 |

○申請先 〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課
TEL. 095-819-2113

☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

7. 長期履修制度

長期履修制度の内容及び申請に係る詳細（申請期間、申請できる学年等）は、各学部により異なるので、事前に入學を希望する学部の担当部署へ照会すること。

○長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものです。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものとします。

- ① 職業を有し、就業している者
- ② 家事、育児、介護等に従事している者
- ③ 障がいのある者
- ④ その他相当の事由があると認められる者

【各学部照会先一覧】

学 部	電 話 番 号	担 当 部 署
多文化社会学部	095-819-2030	人文社会科学域事務部 多文化・教育学事務課（多文化）
水 産 学 部	095-819-2796	総合生産科学域事務部 学務課 水産学務係

8. 受験票の印刷

- （１）受験票は、水産学部は令和 6 年 9 月 27 日（金）、多文化社会学部は令和 6 年 11 月 6 日（水）の 11 時頃にインターネット出願システム上で印刷が可能となる（出願無資格者は印刷できない。）。この期日から 1 日経過しても受験票が印刷できない場合は、速やかに長崎大学入試課へ連絡すること。（連絡先：TEL 095-819-2113）

- （２）インターネット出願システムの申込確認画面から、整理番号とセキュリティコードを入力し、受験票を各自で印刷して試験当日持参すること。

印刷の際は必ず A4 サイズでカラー印刷（書き込み不可） すること。

アドレス <https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/>

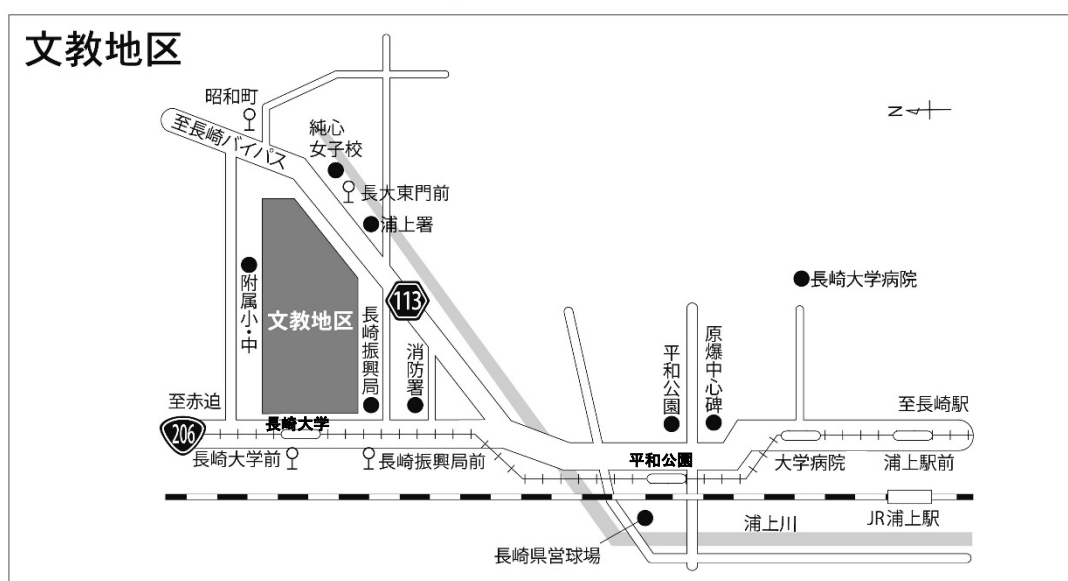
9. 試験日時・試験場

期 日	学 部	出願教科・科目等	時 間	試 験 場
令和6年10月10日(木)	水 産 学 部	小論文	9:00～10:20	水 産 学 部
		面 接	11:00～	
令和6年11月13日(水)	多文化社会学部	面 接	10:00～	多文化社会学部

10. 試験場までの交通機関

志 望 学 部	試 験 場	交 通 機 関	
多文化社会学部 水 産 学 部	長崎大学文教地区 (長崎市文教町 1番14号)	JR 長崎駅 か ら	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から1番系統「溝川」,「上床」,「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		JR 浦上駅 か ら	・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用(長崎バス) 「浦上駅前」から1番系統「溝川」,「上床」,「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		長崎空港 か ら	・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(長崎バイパス・昭和町・浦上経由)」行きで「長大東門前」下車(約40分)

試験場案内略図



11. 受験に際しての注意事項

- (1) 受験学部の実験日の前日午後(13時～17時)に試験室を確認しておくこと(ただし、試験室への入室はできない。)
- (2) 詳細については**受験票印刷開始日以降に本学ホームページに掲載することがある。**
- (3) 試験当日は、**長崎大学入学試験受験票(帰国生徒選抜)**(出願者が各自A4サイズでカラー印刷すること。書き込み不可)を必ず持参すること。
- (4) 受験者は、**試験開始の30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席**すること。
面接の集合時間が指定されている場合は、その指示に従うこと。
- (5) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (6) 試験中は、本学の受験票を机の通路側に置くこと。
- (7) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル(シャープペンシルの芯可(ケースは不可))、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式、大型のもの及びナイフ類を除く。)、直線定規(分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるもの(それらの機能の有無が判別しづらいものを含む。)、秒針音のするもの、キッチンタイマー及び大型のものを除く。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)及び目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (8) 試験室では監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合は、不正行為となることがある。
また、試験時間中に用があるときは手を挙げること。
- (9) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (10) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり手にもっている場合、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (12) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (13) 正門付近などで、勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないので注意すること。
- (14) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (15) 疾病・負傷又は試験場に向かう途中の事故等による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、試験当日の長崎大学ホームページ(<https://www.nagasaki-u.ac.jp>)で詳細について確認すること。
 - ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等
- (16) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。
- (17) 自動車、バイク等での試験場内への乗り入れを禁止する。
また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。

12. 不正行為について

- ① 次のことをすると**不正行為**となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の全ての（教科・科目）の成績を無効とします。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。（試験時間中、病氣・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。）
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

13. 合格通知書の発送

合格者に対しては、水産学部は令和 6 年 11 月 1 日（金）、多文化社会学部は令和 6 年 12 月 2 日（月）に「合格通知書」をレターパックプラス（対面で届けられ、受領印又は署名が必要な郵便※）又は EMS で発送する。

なお、不合格者への通知はしない（電話による可否の照会には一切応じない。）。

ただし、参考として、長崎大学ホームページ（<https://www.nagasaki-u.ac.jp>）に合格通知書発送日の 11 時頃に合格者受験番号を掲載する（掲示による合格者発表は行わない。）。

※ 不在の場合はポスト等に「不在票」が投かんされるので、担当郵便局へ再配達依頼等の連絡を必ず行うこと。

14. 入学手続等

合格した者は、下記により入学手続を行うこと。詳細については、合格者に別途通知する。

（１）手続期日

【合格通知書受領後から手続期日の、水産学部は令和 6 年 11 月 25 日（月）、多文化社会学部は令和 6 年 12 月 13 日（金）まで（16 時必着・持参不可）】

注）郵送のみ可（持参による手続きは行わないため、郵便事情を考慮し、余裕をもって郵送すること。なお、上記期日までに入学手続書類が到着しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱う。）

（２）必要書類の提出

- ① 令和 7 年度長崎大学入学試験受験票（帰国生徒選抜）
- ② 誓約書，保証書，その他の書類（別途送付）

（３）納付金の納入

入 学 料 282,000 円

注）別途送付する「入学手続案内」に綴込んでいる振込書により、入学手続時までに振り込むこと。既納の入学料は返還しない。

参考

1. 令和 6 年度授業料（年額）535,800 円（前期分 267,900 円，後期分 267,900 円）
2. 授業料の納入時期は，前期分 4 月，後期分 10 月になる。
3. 入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。
4. 入学料及び授業料については，免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は，入学手続関係書類で通知する。

15. 帰国生徒選抜志願者の一般選抜等への出願

本選抜において不合格となった場合に（又はその場合に備えて），国立大学志願者は，一般選抜において，「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ，「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ，合計二つまでの大学・学部へ出願することができる。

また，出願する大学・学部の出願要件に留意すること。

〔本学の総合型選抜の学生募集要項は令和 6 年 7 月上旬に発表する。学校推薦型選抜の学生募集要項は令和 6 年 9 月上旬に，一般選抜の学生募集要項は令和 6 年 11 月下旬頃に発表する予定である。〕

16. 問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町 1 番 14 号 長崎大学学生支援部入試課
TEL. 095-819-2113

17. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）

多文化社会学部に入学する学生のうち希望者については、入学時から1年間、大学キャンパス外でも多文化状況に触れることを目的とした学生寮「国際学寮ホルテンシア」に入居し、外国人留学生とのルームシェアによる共同生活を行うことができます。ただし、入寮希望者が多数の場合は、希望に沿えないことがあります。

学生寮の概要は、次のとおりです。

なお、防犯対策として、各ユニットの玄関にカードキー対応ドアを、各個室に暗証番号対応ドアを装備しています。

寮名称	国際学寮ホルテンシア
所在地	A棟：長崎市白鳥町8-77 B棟：長崎市白鳥町8-78 (大学まで徒歩12分程度)
収容人数	135人（A棟72人・B棟63人） 1ユニット4人（外国人留学生1人を含む。）のルームシェア形式 (ただし、1ユニットのみ車椅子対応の3人のルームシェア)
入居費用	寄宿料：25,000円/月（ただし、入学時及び在学中に寄宿料の改定が行われた場合には、改定時から新寄宿料が適用される。水道・ガス料金は別途自己負担） 共益費：3,000円/月（電気代及び管理運営費。追加徴収の可能性がある。） ※ 寄宿料及び共益費は原則4月及び10月に半期分（6カ月分）を徴収 ※ 退去時のクリーニング費用として10,000円（入居時に徴収） ※ 上記のほか、借家人賠償責任保険等の加入が必要（入居時のみ）
共用施設	集会室、駐輪場、中庭、ゴミ置き場
個室部分の設備 (洋室4.5帖)	机、椅子、電気スタンド、エアコン、ベッド（収納庫（ベッド下）及びマットレス付き）、光回線インターネット（有線）、TV端子、照明、暗証番号対応ドア
ユニット内の設備 (DK8.2帖)	シャワーブース、トイレ、洗面台、システムキッチン、ダイニングセット（テーブル、椅子）、冷蔵庫、食器棚、電子オーブンレンジ、洗濯機、衣類乾燥機、掃除機、炊飯器、エアコン、カードキー対応玄関ドア等
食事	食事の提供なし（各ユニットのキッチンで自炊可能）

注）入学者の状況によっては、外国人留学生とのルームシェアとならない場合がある。

詳しくは、長崎大学多文化社会学部ホームページをご覧ください。

<https://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/>



問い合わせ先：長崎大学学生支援センター（学生支援課生活支援班） TEL 095-819-2103

18. 個人情報の取扱

(1) 個人情報の利用

- ① 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- ② 出願書類により取得された高等学校等の成績は、奨学生への推薦資料に利用する。
- ③ 出願書類により取得された高等学校等の成績及び入学試験の成績は、入学料免除等及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料並びに教務関係業務に利用する。
- ④ 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- ⑤ 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の保護に関する法律に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の適切な取扱いに関する契約等を締結した上で、データ登録業務を外部の事業者に委託することがある。

19. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので留意すること。

なお、詳細については、15ページの「各学部照会先一覧」まで問い合わせること。

20. 入試情報の提供

(1) 個人成績

個人成績の提供については、インターネット出願時における希望の有無により提供します。
出願期間後のメール、電話等による請求は受け付けませんのでご注意願います。

- ① 請求方法
インターネット出願時の個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
- ② 提供内容
本学が実施する学力等検査の得点及び順位
- ③ 開示期間
令和7年6月1日（日）から6月30日（月）
- ④ 開示請求者
受験者本人に限ります。
- ⑤ 開示手数料
1回の出願につき開示請求手数料600円が必要です。入学検定料と併せて支払ってください。
- ⑥ 閲覧方法
長崎大学ホームページ（入試情報サイト）から個人成績開示システムへ進んでください。
<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/grades/>
「氏名（フリガナ）」、「受験番号」、インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力すると閲覧できます。
出願期間から開示期間までは、期間がありますので「受験番号」及び「セキュリティコード」の管理には注意してください。

(2) 採点・評価基準

学部名・教科名		採 点 ・ 評 価 基 準
多文化社会学部	面 接 (個 人)	日本語及び英語により実施し、提出された書類を参考に、志望動機、勉学意欲、思考力、英語能力等を総合的に判断する。
水産学部	面 接 (個 人)	複数の面接員により行う。成績通知書を含む提出書類を参考に志望動機、学部への関心、将来展望、学力素養について総合的に評価し10点満点で点数化する。
	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。 5点満点で点数化し、複数の評価者の平均点を得点とする。

(3) 合否判定基準

学部名	合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	(1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、面接の得点が高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
水産学部	(1) 面接と小論文のいずれかの得点率が60%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、学力検査等の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

(4) 過去3年間の入試状況

年度	学 部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
令和4年度	多文化社会学部	各コースとも若干人	1	1	1	1
	工学部	各コースとも若干人	0	0	0	0
	水産学部	若干人	2	2	1	1
	合 計		3	3	2	2
令和5年度	多文化社会学部	各コースとも若干人	2	2	1	1
	水産学部	若干人	0	0	0	0
	合 計		2	2	1	1
令和6年度	多文化社会学部	各コースとも若干人	0	0	0	0
	水産学部	若干人	2	2	1	1
	合 計		2	2	1	1

21. パソコン必携制度のご案内

◆ はじめに

パソコン必携制度は、ICT を活用したアクティブラーニングを行うための施策の一つであり、授業の進度に応じて様々な学修体験を得ること、授業外においても授業中と同等な ICT 環境を利用できるようにすることを目的としています。また、学生生活や就職活動を見据え、所有する機器を使いこなす ICT スキル(生産性ツールの利活用、セキュリティ管理、さまざまなデバイスとの接続、クラウドの利用等)の涵養もその目的としております。

新入生の皆様には、大学へノートパソコンを持参して、ノートパソコンを利活用した様々な学修を行っていただきます。

◆ 必携パソコンについて

令和 7 年度必携パソコンの基本仕様は、令和 6 年 10 月頃、長崎大学ホームページの「受験生の入試情報サイト」でお知らせする予定です。ICT リテラシーの入門科目授業を始め、多くの授業は基本仕様を前提としています。すでに Microsoft Office(Web 版ではない)が十分な速度で動作するノートパソコン(メモリ:8GB、ディスク:SSD)をお持ちの場合、まずはそのノートパソコンをご持参ください。入学後、お持ちのノートパソコンで対応できない状況が生じたら、基本仕様を満たす機種への買い換えをご検討ください。新たにノートパソコンを購入する場合は、基本仕様を満たす機種をご購入ください。

なお、基本仕様を満たす機種の例を、長崎大学 ICT 基盤センターウェブサイトの「必携パソコンサポート」(※1)に順次掲載する予定です。

<https://www.cc.nagasaki-u.ac.jp/pcsetup/> (※1)

◆ ノートパソコンを購入(準備)できない方

経済的理由により購入ができない方のために、ノートパソコンを大学より貸与します。貸与は、学費負担者の収入が一定の基準を満たす方に対して行います。

長崎大学公式ホームページの「教育・学生生活」(※2)をご覧ください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/life/money/Personalcomputer/index.html> (※2)

ノートパソコン必携化に関する問い合わせ窓口

長崎大学 ICT 基盤センター・情報企画課 (平日: 9 時～17 時)

E-MAIL: pc_support@gl.nagasaki-u.ac.jp

22. 出願書類作成上の注意事項

1. 全 般

- (1) ボールペン（黒）による自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
- (2) 数字については、算用数字を用いること。
- (3) 枠内の該当するものは、すべて記入又は○で囲むこと。
- (4) 各書類の※欄は記入しないこと。
- (5) 志望した学部・学科・コースを出願後に変更することは一切認めない。
- (6) **出願書類の印刷は履歴書は両面印刷，それ以外は片面印刷**で提出すること。

2. 履歴書

「趣味，スポーツ，特殊技能」及び「性格・行動について，長所・短所」欄は，できるだけ具体的に記入すること。

受 験 番 号

※欄は記入しないこと

令和 年 月 日

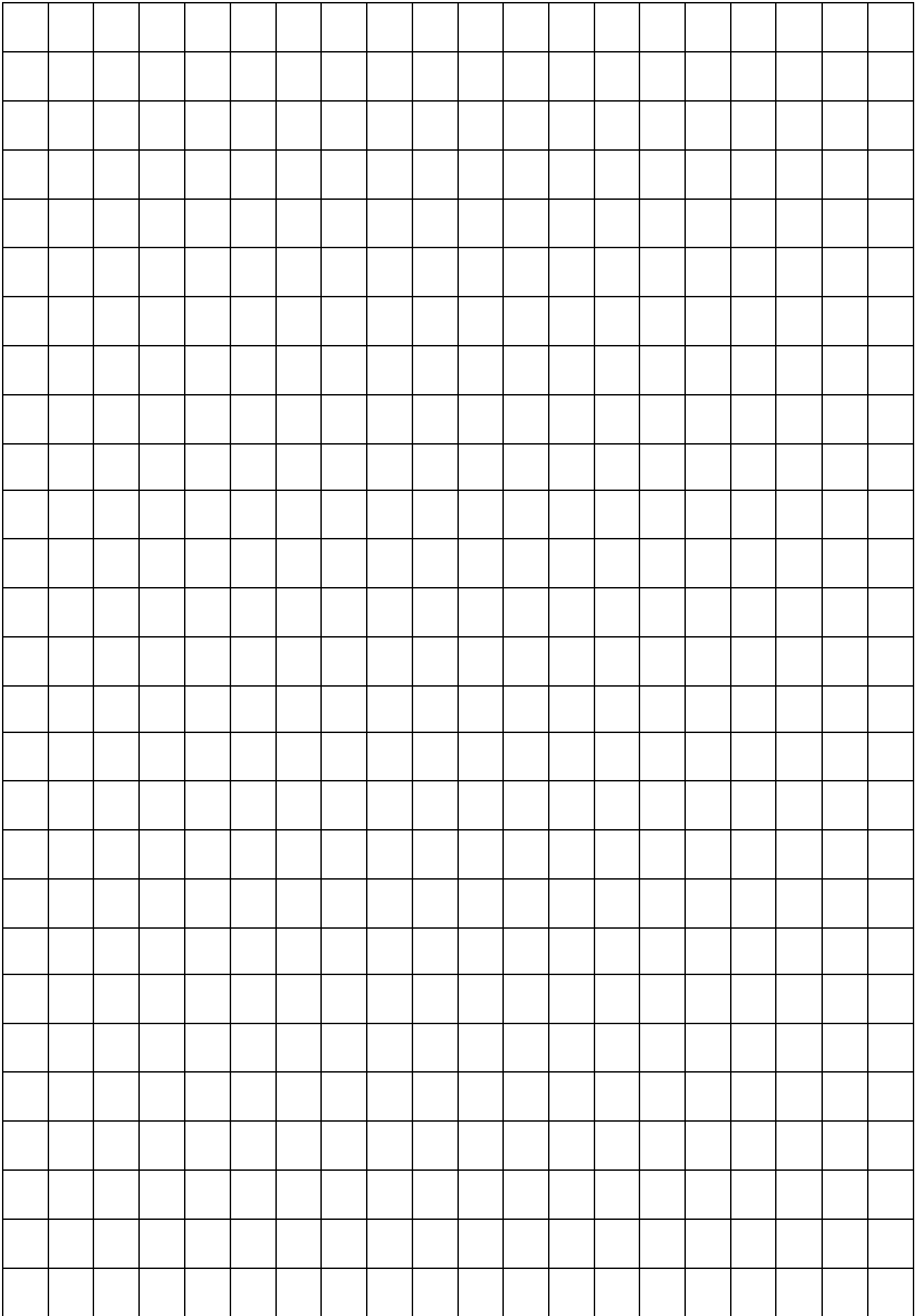
フリガナ
氏 名

年 月 日生

私は、貴大学多文化社会学部に入学を希望しますので、ここに志望理由書を提出します。

長崎大学多文化社会学部を志望する理由について、①海外在留中の経験、②志望コースの特徴、③入学後に学びたいこと、④長崎大学多文化社会学部を卒業後にどのような進路を考え、社会に貢献したいかを踏まえて記述してください。(1200字以内)

[illegible]



令和7年度長崎大学入学志願者履歴書 (帰国生徒選抜)

※欄は記入しないこと

志望学部	学部		受 験 番 号	※		
フリガナ			生年月日	昭和		
氏 名				平成		
学歴等 小学校入学から最終の学校まで記載すること。		学校名	学校所在 国 名	修業年限	入学及び卒業 (修了)年月	在学期間
	初等教育 (小学校)					
	中等教育 (中学校 及び高 等学校)					
	高等教育 (大学等)					
	上記以外					
	(該当者のみ記入)	国際バカロレア資格取得年月 年 月 アビトゥア資格取得年月 年 月 フランスバカロレア資格取得年月 年 月 GCE-Aレベル資格取得年月 年 月				

注)印刷の際は必ず両面印刷し、提出すること。

渡航理由	
趣 味 スポーツ 特殊技能	
性格・行動 について 長 所 短 所	

帰国生徒選抜以外の 募集要項 公表時期	
一般選抜学生募集要項 (11月下旬発表)	
学校推薦型選抜学生募集要項 (9月上旬発表)	※ 左記の時期に下記のURLに募集要項を掲載いたします。 (掲載先URL) https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/selection/ ※ 冊子等の紙媒体での配布等はいたしません。 出願書類準備の際は、各自で印刷しご準備ください。
社会人選抜学生募集要項 (9月上旬発表)	※お問い合わせ先 〒 852-8521 長崎市文教町 1 番 14 号 長崎大学学生支援部入試課 TEL.095-819-2111 FAX.095-819-2112
外国人留学生選抜学生募集要項 (9月上旬発表)	